

# 石川町のあゆみ

西暦	年号	石川町のおもなできごと
1868	明治元	明治維新，江戸が東京になる。
1871	4	石川郡の浅川，川辺，須釜に区会所ができた。
1873	6	2月に中谷第一小学校，5月に石川小学校，7月に沢田小学校，8月に野木沢小学校，12月に母畑小学校ができた。
1874	7	浅川，川辺，須釜の三会所(郡役所)がなくなり，石川会所ができた。2月に南山形小学校，5月に中谷第二小学校ができた。
1875	8	石川警察署，石川郵便局，石川電報電話局ができた。石川町に自由民権の有志会議ができる。のちに石陽社となる。
1876	9	4月に北山形小学校，9月に外楨分校ができた。
1878	11	3月に山形小学校ができた。
1879	12	石川に郡役所ができた。
1889	22	町村制が実施され，石川村，中谷村，山橋村，野木沢村，沢田村，母畑村ができ，第1回の村会議員の選挙がおこなわれた。
1891	24	東北本線全線が開通した。
1892	25	6月に石川義塾(今の学校法人石川高等学校)が開校した。
1893	26	山橋村より山白石がわかれた。
1894	27	石川町ができた。
1896	29	日本専売公社石川出張所(前身)ができた。
1897	30	石川営林署ができた。
1898	31	長福院(沢井)が建った。
1901	34	外楨の用水路工事設計ができた。
1909	42	4月に石川服装学院が開校した。
1912	45	石川バス経営がはじまった。
1914	大正3	関平堰事件があった。
1918	7	石川一須賀川間に定期バスがはしる。
1920	9	石川一白河間に定期バスがはしる。母畑の発電所ができた。
1921	10	岩瀬興業銀行石川支店(後の東邦銀行)ができた。
1922	11	4月から不況がつづいた。
1923	12	石川実科高等女学校(今の県立石川高等学校)ができた。
1927	昭和2	金融恐慌がおこった。